

令和8年2月12日

「関西次世代燃料フォーラム NEXT2026」を開催します！

～バイオ燃料が橋渡しする次世代燃料への展望～

昨年開催された大阪・関西万博では、未来社会のショーケースとして、次世代燃料分野の取組が展開され、関西では国内初の大規模SAF製造プラントが運転を開始しています。バイオ燃料、メタネーション、合成燃料など万博レガシーの飛躍が期待される中、次世代燃料を更に進化させる先導エリアとして、関西が果たす役割は大きく、今回のフォーラムでは、2050年カーボンニュートラルに向けた次世代燃料促進への橋渡し役となる『バイオ燃料』の近未来を通じ、関係機関・企業を交えたパネルディスカッションにて、内外動向も含めた多角的な情報をお届けします。

1. 開催概要

名 称： 関西次世代燃料フォーラムNEXT2026
開催日時： 2026年3月10日（火曜日） 13:30～17:30
会 場： グランフロント大阪 北館タワーC 8階
ナレッジキャピタル カンファレンスルーム RoomC07
(大阪府大阪市北区大深町3-1)
開催方法： 会場及びオンライン(Teams)
定 員： 会場80名(先着順)、オンライン300名(先着順)
参 加 費： 無料

2. プログラム

1. 開会挨拶

近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 部長 鈴木 浄博

2. 講演①「我が国における次世代燃料の導入促進に向けた取組について」

経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部 燃料供給基盤整備課 東哲也

3. 講演②「次世代バイオ燃料生産技術開発動向とNEDOの取組について」

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

再生可能エネルギー部 バイオマスユニット長 矢野 貴久氏

4. パネルディスカッション「バイオ燃料が橋渡しする次世代燃料への展望」

＜モデレータ＞ NEDO バイオマスユニット長 矢野 貴久氏

＜パネリスト＞

ENEOS 株式会社 次世代燃料部 事業推進グループマネージャー

小林 健太郎氏

次世代グリーン CO2 燃料技術研究組合 理事長

中田 浩一氏

株式会社 レポインターナショナル 炭素循環推進部部長 越川 裕生氏

5. ネットワーキング

燃料資源関連ベンチャー企業紹介・会場名刺交換会

3. 具体的な取組・今後の展開

関西では、SAF 国産商用化に向けた大規模プラントが 2025 年春に運転を開始し、今後も国の支援を受けた大規模な SAF プラント建設が見込まれています。また、バイオディーゼルにおいては、国内トップクラスの生産拠点を有しており、2025 年の大阪・関西万博以降も、次世代燃料促進の取組が推進されています。パネルディスカッションでは、バイオ燃料が橋渡しする次世代燃料の近未来・展望について、非化石燃料促進の大変遷期とも言うべき、大阪・関西万博前後年の変遷を振り返りつつ、業界トップランナーの推進プロジェクトの今後の展開を通じて読み解き、また、広く一般に向け興味深い情報を多角的にお届けし、次世代燃料への理解と機運醸成に繋げて参ります。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 資源・燃料課長 金丸

担当者: 高橋、田代

電 話: 06-6966-6044